病院だより

2021 秋号 Vol.21

斜里町国民健康保険病院
広報誌［令和3年11月発行］

INDEX

P2　令和3年10月1日開設「地域包括ケア病床」
P3　特集・今からできる脳卒中予防／職員インタビュー第1回　薬剤師　小野哲朗
P4　新入職員紹介／インフルエンザ予防接種のご案内／表紙紹介「開院60周年」

【表紙】　60年前の当院（昭和36年10月開院時）

住民に信頼される 安心と思いやりのある病院へ 60th 斜里町国民健康保険病院

地域包括ケア病床開設のお知らせ

院長　菊一雅弘

本病院だよりの前号（2021夏号 Vol.20）では、「当院の診療機能について」と題し、北海道地域医療構想に沿った国保病院の役割、求められる診療機能をご紹介しました。すなわち、「1. 緊急時の受け入れ」、「2. 急性期からの受け入れ」、「3. 在宅・生活復帰支援」の三つの役割があります。

周産期や周術期医療の安全性が叫ばれる中、またその効率性、採算性が求められる中では、分娩や手術の拠点集約化が進められ、国保病院でもこうした診療機能は中止され現在に至っています。分娩や手術はいわば「一瞬の非日常」ですが、三つの役割や維持血液透析、健診などは「日常」生活を守るためになくてはならない医療です。

この三つの役割のうち、「2. 急性期からの受け入れ」、「3. 在宅・生活復帰支援」の機能を果たすために、診療報酬（健康保険組合から病院に支払われるお金）において定められたルールで運用される病床が「地域包括ケア病床」と呼ばれるものです。国保病院では、本年10月1日より一般急性期病棟内に14床を開設しました。

たとえ病気になり介護を必要としても住み慣れた地域で最期まで暮らせるよう、また限られた医療資源を最大限に有効活用し医療・介護サービスを持続できるよう、ひいては斜里町が持続可能であるべく、この地域包括ケア病床を有効活用したいと考えます。

地域包括ケア病床とは、患者様が住み慣れた地域でいつまでも生活し続けられるよう、ご自宅や施設での急変時や、介護者の休息・息抜きのレスパイト入院（介護家族支援短期入院）を受け入れ、

令和3年10月1日開設

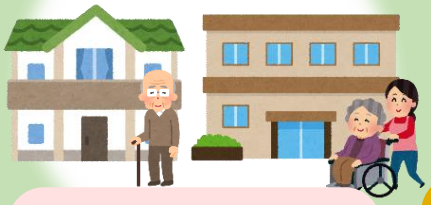
地域包括ケア病床

患者様の自立生活の持続のために
医療・介護サービスの持続のために
地域の持続のために

暮らしの場への復帰に向けて、主治医・看護師・リハビリ専門職・在宅復帰支援担当者（ソーシャルワーカー）など、関係職種が協力・連携して在宅復帰支援（相談・準備など）を行う病床です。

地域包括ケア病床イメージ

ご自宅・介護施設など



- 在宅持続のためのリハビリや症状改善をしたい方
- 急変や急性憎悪のため、在宅が困難になった方
- 介護者の事情で一時的に在宅療養が困難な方

在宅復帰をサポート

- 適切な治療　●思いやりの看護
- 在宅生活向上のリハビリ※1
- 安心の退院支援

緊急時の受け入れ

退院

在宅復帰

急性期病院

大きなまちの大きな病院

急性期からの受け入れ

- 症状は安定したが、すぐに自宅や介護施設に戻るには不安がある方
- 在宅復帰に向けて、もう少しリハビリをしたい方
- 施設空床待ちの方など

※1…リハビリは医師が必要と判断した場合のみ実施

ベッド数

- 地域包括ケア病床は、急性期一般病棟内に、現在のところ14床あります。

病院全体 95 床

一般病棟 55 床		療養病棟 40 床
一　般 急性期 41 床	地域包括 ケア病床 14 床	

対象者

- ご自宅、特別養護老人ホーム、グループホーム、サービス付き高齢者住宅（サ高住）など、暮らしの場※2への在宅復帰が可能と思われる患者さま。

※2…斜里町近辺では、「やすらぎの苑」「えみある」「多機能ホームたんぽぽ」「グループホームたんぽぽ」「グループホームはな」「グループホームともに（青葉町・中斜里）」「サ高住おあしす」「清里清楽園」「小清水愛寿園」などです。

入院期間

- 入院期間にはルールがあります。

（例）・最長60日間入院可能
・レスパイト入院は１か月に14日間まで
・60日を超えると、次回入院までに3か月以上空けるなど

入院費

- 入院費は一般病棟とは異なり、入院基本料に一部を除いたリハビリ・投薬・注射・検査などの費用があらかじめ含まれていますので、1日あたりの入院料はほとんど定額です。（従来の入院費とは異なる場合があります。）

特集

今からできる 脳卒中予防 ～寝たきりにならないために～

脳卒中とは

脳卒中とは、脳の血管病変すべてを含めた言葉になります。

これらを全部まとめて脳卒中といいます

血管が詰まる	血管が切れる	動脈瘤がやぶれる
↓	↓	↓
脳梗塞	脳出血	くも膜下出血

生活習慣病予防が大切です！！！
薬を飲むことを嫌がるよりは病気への正しい理解！
治療は早期に開始！！
頭部 CT・MRI をしても 予防にはならない！！！！

脳卒中予防の十か条

1. 手始めに 高血圧から 治しましょう
2. 糖尿病 放っておいたら 悔い残る
3. 不整脈 見つかり次第 すぐ受診
4. 予防には たばこを止める 意志を持て
5. アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
6. 高すぎる コレステロールも 見逃すな
7. お食事の 塩分・脂肪 控えめに
8. 体力に 合った運動 続けよう
9. 万病の 引き金になる 太りすぎ
10. 脳卒中 起きたらすぐに 病院へ

（日本脳卒中協会より）

脳卒中の症状

英語の頭文字をとって「FAST（ファスト）」と言われています。

Face（フェイス）（顔） 【顔のゆがみ】
Arm（アーム）（腕） 【腕の片側にマヒ】
Speech（スピーチ）（言葉） 【言葉に障害】
Time（タイム）（時間） 【すぐに病院へ】

このFASのうち、1つでも症状が出ていれば、脳卒中の可能性が高いと言われています。症状が1つだと72%、3つすべてだと85%以上が脳卒中です。

Time is brain（タイム イス ブレイン）（時は脳なり）

一刻も早く病院へ！！
症状・傷跡は一生残ります

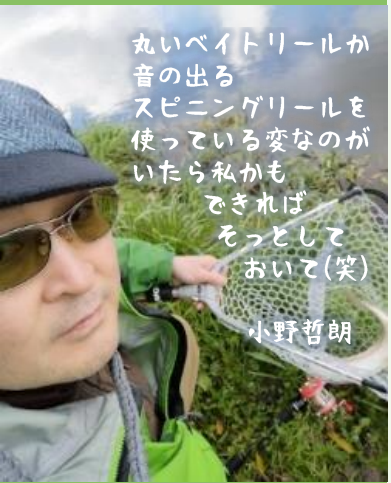
お腹が痛くても様子を見ることは多いと思いますが、半身麻痺・しゃべりにくいなどの症状は夜中・休みでも病院へ！！絶対に断りません（どの病院も）。

～みんなで予防・正しい理解で
早期の予防および治療へ～

【外科 土田 和幸】

職員インタビュー 第1回

小野哲朗（おのてつろう）
～薬剤師～
【職業歴】
26年
【主な業務】
入院中の調剤等



働き始めても学び続ける大切さ

どうして薬剤師に？きっかけは？

自分の場合、特に医療の仕事をしようという意志は実はなかったんです。受験して薬科しか合格しなかったのが一つ（笑）

実家は札幌ですが、就職は道東か道北にしたいとは思っていました。車なしでも毎日通えるところに、いい釣りのできるほどほどの川があって、時々は海釣りもやれて、漁港でもあればいいとか、遊ぶことしか考えていなかったです当時は。ろくでもないですね。

小野さん、釣りが趣味ですもんね。でも、仕事でやりがいは見つけられましたか？

そんなわけで、勤めてからはとにかく勉強しなくてはいけないことに気付かされてしまい、自己研鑽にはげみました。

苦手な生化学も薬理の方からたどっていくと頭に入ったりするものだったので、そういう気付きがあるのは面白いです。

心がけとして、薬に対しても人に対しても科学的思考を持ってのぞむこと。一面的な情報だけを見ないこと。得た情報が適正か適正っぽいだけなのかを判断するためには、更にどのような知識が必要かなどを考えて働いています。

また、元々薬剤師が3人いて、もっと対人業務ができていた頃は、そこにまた別の面白さもあったのですが、最近は薬剤師が私一人であまりできていないのがつらいところです。

今年度、院外薬局が導入されましたが、それでも薬剤師が一人だと大変ですね。

ええ。入院患者さんの服薬管理指導などの対人業務を実施していくには、私の他にもう一人薬剤師がいなくてはいけないと思っています。

現在、当院では薬剤師を募集中ですので、薬剤師の方は是非ご検討ください。

新入職員紹介

看護師　会津美穂（あいづみほ）

【出　身】小樽市
【趣　味】旅行、韓国ドラマ鑑賞
【斜里町の皆さんへ】
慣れないことばかりですが、町のために一生懸命頑張っていきます。
よろしくお願いします。

看護師　青坂郁美（あおさかいくみ）

【出　身】苫小牧市
【趣　味】映画

【斜里町の皆さんへ】
透析室で勤務しています。
皆さんよろしく
お願いします。

令和３年度 インフルエンザ予防接種 受付中！

ワクチンがなくなり次第終了

対　象	接種可能な日時	最終日	接種費用	備考
乳幼児	火曜日 13:00～13:30 予約制	1回目 12月21日(火)	無　料	【予約受付】平日8:30～17:00 ☎23－2102 ※13歳未満…2回接種(2～4週間隔) 13歳以上…1回接種
小中学生	木曜日 16:00～16:30 予約制	1回目 12月23日(木)		
高齢者(65歳以上)	平　日 14:00～16:00	12月24日(金)	1,000 円	予約不要 ※高齢者は診療時に接種できるようにしますのでご相談ください ※R4.3.31までに65歳を迎える方は高齢者の対象となります ※妊婦は産婦人科外来での接種です
一　般(高校生以上)	平　日 14:00～16:00	12月24日(金)	3,850 円	
妊　婦	11/29(月)、30(金)午前、12/16(木)、17(金)午前、27(月)、28(火)午前	12月28日(火)		

【表紙紹介】～60年前の当院～

地域の皆さまと共に歩み 開院60周年

当院は昭和36年に開設され、今年で開院60周年を迎えることができました。
これもひとえに先人の努力と町民の皆さまのご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

診療は昭和36年10月9日から一般病棟62床で開始しました。主に青壮年期の患者さんを対象に、救命・延命、治癒、社会復帰を前提とした「病院完結型」医療でした。当時は近代的で素晴らしい建物と言われた当院でしたが、老朽化により、昭和62年に全面改築工事が行われ、現在に近い姿に変貌をとげました。

時代は昭和・平成・令和と移り、高齢化が進んだことで、「病院完結型」の医療から、病気と共存しながら生活の維持・向上を目指す、住み慣れた地域や自宅での生活のための医療、地域全体で支える「地域完結型」の医療に代わろうとしています。

時代とともに、医療のニーズが変わっていきますが、「住民に信頼される安心と思いやりのある病院を目指し、地域医療の中核を担う責任を果たします」という当院の理念は、いつまでも変わることはありません。

60周年を迎えるにあたり、気持ちを新たに、更なる飛躍を目指してまいりますので、これからも、当院への皆さまのご支援・ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

斜里町国民健康保険病院　職員一同

採用情報

当院では、**内科医師**(常勤医)
薬剤師(正職員/院内薬剤業務全般)
看護師・准看護師(正職員・臨時職員)
臨床工学技士(正職員)
看護補助者(経験・資格不問)
を募集しています。
＊詳細は当院ホームページをご覧ください

斜里町国民健康保険病院
☎0152-23-2102
〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町４１番地

この広報誌は当院のホームページでもご覧いただけます
http://www.shari-kokuho.jp/